



これからの自動車技術に期待すること

鎌田 薫 (早稲田大学) |

2012-2013年度の活動トピックス

窪塚孝夫 (自動車技術会 常務理事) ||

技術の窓 はじめに「技術の楽しさ」ありき

2

前田義秀 (日野自動車)

## 特集 人を活性化させる技術

発行日(発行月1日)より特集記事の抄録をスマートフォンでご覧いただけます▶



特集「人を活性化させる技術」発行にあたって ..... 会誌編集委員会 4

### 総括・展望

シリアスゲームとゲーミフィケーション ..... 藤本 徹 (東京大学) 5  
—これまでの展開と今後の課題—

企業におけるゲーミフィケーションの活用と課題 ..... 村田輝行 (野村総合研究所) 12

### 人を活性化させるテクノロジー

「日常生活を充実させる」テクノロジー ..... 浅川 希洋志 (法政大学) 18

「日本のゲームが築いてきた人を夢中にさせる」テクノロジー ..... サイトウ・アキヒロ (立命館大学) 24

「おもてなしを表現する」テクノロジー ..... 深田浩嗣 (ゆめみ) 30

「人を伸ばす力」テクノロジー ..... 櫻井茂男 (筑波大学) 34  
—心理学における自己決定理論に注目して—

### 自動車分野における人を活性化させる取り組み

自動車分野におけるゲーミフィケーション活用の動向 ..... 丸茂喜高 (日本大学) 39  
平岡敏洋 (京都大学大学院)

デジタルゲームのノウハウを活かした自動車チュートリアル ..... 築瀬洋平 (Unity Technologies Japan) 43

運転を快適に楽しむ i-DM (インテリジェント・ドライブ・マスター) ..... 大住一也・中島英信 (マツダ) 46

楽しみながらエコドライブすることを推進する ..... 山田忠昭・青木孝和 (トヨタ自動車) 50  
「FUN TO ECO-DRIVE」プロジェクト

動画版危険予測トレーニングについて ..... 中西 盟 (本田技研工業) 54

楽しみながら交通安全を学ぶ取り組み ..... 柴田年輝・関根 保 (日本自動車連盟) 58  
—交通安全に役立つ情報提供を目指して—

### 様々な分野における人を活性化させる取り組み

コミュニケーション能力の向上を目的としたシリアスゲームの開発 ..... 古市昌一 (日本大学) 63

ゲーミフィケーション教育の可能性 ..... 岸本好弘 (東京工科大学) 70



**匠の技** 大型車の安全運転を支えるイノベータ 山本恵一 (三菱ふそうトラック・バス) 77

**超の世界** 超高速エレベーターの開発 平林一文 (三菱電機) 78

**なるほどのコーナー  
スポットライト** 回転リクライニング型チャイルドシートの開発 西田 剛 (コンビ) 80

**標準化  
活動レポート** 次世代側突ダミーWorldSIDの国際標準化活動報告 酒井昭人 (日産自動車) 秋山朗彦 (本田技術研究所) 82

前号4月号より6月号まで、3回にわたり支部学生自動車研究会の活動報告を掲載します。

**学自研  
活動レポート** 2013年度関西支部学自研活動報告 安藤大志 (大阪産業大学大学院) 84  
2013年度九州支部学自研活動報告 馬場和成 (大分大学大学院) 86

## 技術会通信

- ・会 員 ..... 88
- ・会議予定 ..... 89
- ・参加者募集 ..... 92
- ・第8回自動車エンジニアレベル認定者 ..... 94
- ・2013年度大学院研究奨励賞受賞者 ..... 95
- ・2013年度学生自動車研究会功労賞受賞者 ..... 97
- ・2014年春季大会タイムテーブル ..... 98  
(含むEVTeC2014&APE Japan)
- ・第12回 全日本 学生フォーミュラ大会 ..... 102
- ・霞が関便り ..... 103

## 表紙のコメント

ゲームの要素を電子基盤の世界で表現。人を活性化させる技術に願いを込めたスイッチをつけ、自動車とゲームの関係を結び付けるイラストとしました。

米山 知良(ダイハツ工業)



## 次号：自動車技術 vol.68 2014.6

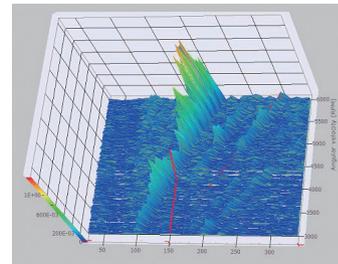
**特集** システム&モジュールによるモノ造りのグローバル化

今回のテーマは、1990年代から始まり 2000年代にクローズアップされ、それが今でも続いている根の深い課題である。

乞うご期待!!

## 技術で飛翔[東陽テクニカ]

### FFTアナライザ 技術セミナーのご案内



振動・騒音計測の基礎知識を習得することができるセミナーです。

本セミナーは当社のFFTアナライザ (OR30、OR20、PAK) のユーザを対象としたセミナーですが、FFTアナライザのご購入を検討されている方もお申込みいただけます。参加費用は必要ありません。ぜひ、この機会にお申込みください。

#### ●セミナー日程

6月19日 (木) 愛知  
7月10日 (木) 東京

ご参加を希望される方は、下記URLよりお申し込みをお願いします。セミナー内容や開催場所、製品紹介などが掲載されておりますので併せてご参照ください。

<http://www.toyo.co.jp/car>

株式会社東陽テクニカ ☎03(3279)0771 FAX03(3246)0645